

平成29年度 語学ボランティア研修会

1日目(2018/01/20)

前半は、東大阪市における外国人住民数や、国際情報プラザについての話を聞いた後、語学ボランティアとしての倫理をワークショップ形式で学びました。後半はスペイン語通訳者の西松鈴美さんを講師にお招きし、通訳する際に大切なメモの取り方を学び、実際に練習しました。

参加者からは「通訳としてのノートの取り方、通訳場面を想定しての実例はわかりやすくよかった」、「集中力を持続することが必要ですね」との感想をいただきました。



スペイン語通訳者の西松鈴美さん

2日目(2018/01/25)

赤ちゃんの人形を使って、乳幼児健診の模擬体験をしました。保健師より、健診時に必ず通訳してほしいこと等を聞きました。後半は、新生児訪問や妊婦相談など、いろんな場面を想定した通訳のロールプレイを体験しました。参加者からは「もっと自分の語彙を増やしてがんばっていきたい」「子どもたちのために何かお役に立てればと思います」と感想をいただきました。

